

## 新まちづくり構想実施計画に関わる オープンハウス結果報告書

### 1. 目的

策定中の実施計画素案を一時的に「公開(オープン)」し、関係者や市民の皆様にご覧いただき、素案に対するご意見、事業への理解や機運醸成を図る。

### 2. 内容

「空のえき【そ・ら・ら】」の拡張と、「新交流拠点施設」整備に関するパネル等の展示及び意見交換

- 実施計画素案の概要について、別添のパネル展示により紹介
- シール貼付による導入機能のアンケート調査
- 市職員が質問に対応
- 会場に展示するパネル資料は、市ホームページにも掲載

#### 【開催日・会場】

開催日	会場
令和8年2月6日(金)	小川文化センターアピオス ロビー (小ホール前)
令和8年2月7日(土)	茨城空港ターミナルビル 1階 ロビー (搭乗カウンター前)

開催時間は、午前10時から午後4時まで

#### 【所管課】

特定プロジェクト推進課・商工観光課

### 3. 結果概要

#### 【来場者数】

112名 (2月6日(金):25名 ・ 2月7日(土):87名)

#### 【実施計画全体に対する主な意見】

- ・茨城空港は知っているも小美玉市にあることを知らない人が多い  
(福島空港が何市にあるか知っていますか?)
- ・観光パンフをターミナルビルの分かりやすい場所に配置するなど、空港来場者を市内に呼び込む工夫が必要なのは
- ・「箱もの」を作るだけではダメ、市内企業に協力してもらうなど、地域の方や空港来場者が魅力的だと感じる運営をしてほしい。

## 【新交流拠点施設整備に対する主な意見】

- ・「文字モニュメント」を設置し、SNS 投稿を通じて PR してもらおうと良いのでは。  
(映えスポットを作る)
- ・県外(群馬)から「ほしいも」を買いに来たついでに、茨城空港に寄った。空港では常時飛行機が見られるわけではないので、基地や空港の紹介は魅力的
- ・地場産品が買える場所があると嬉しい。
- ・近隣に水遊びをする場所がないので子供たちが水遊びをできる場所がほしい。
- ・緑を見ながらお茶をする場所を考えてほしい。
- ・航空模型の展示はインパクトがあって良いが、1度見たら満足するのでリピーターをどのように獲得するか考えるべき
- ・平日の利用想定が弱いのでは。
- ・飛行機の模型やモニュメントでは人は来ない。



## 【空のえき(そらら)拡張に対する主な意見】

- ・既存の施設の魅力を高めないと人は増えない。
- ・遊具や屋根付きの広場など、子どもが遊べる場所が増えることはいいことだと思う。
- ・食や花など何か目玉になるものが欲しい。
- ・周辺で食事ができる施設が空港にしかないので、「そらら」に魅力あるレストランがあれば多くの人を呼び込めると思う。
- ・小美玉には果実や野菜等多くの農産物があるので、工夫を重ねて「そらら」にしかないメニューを作ってください。  
(近隣の道の駅では、そこでしか食べられないメニューがあり、連日多くの集客がある)
- ・屋根があるのはいい。雨の日でも立ち寄れると多くの人がかかる。
- ・「そらら」を拡張するだけではこれまでと変わらない拡張部分には四季折々の花を植えることでリピーターも増えると思う。
- ・体験農場は良い。(イチゴやトマトなどその場で試食できるようなものが良い)



【当日写真】

■R8.2.6(金) 小川文化センターアピオス会場



■R8.2.7(土) 茨城空港ターミナルビル会場

